世界中国語大会に出席

12 月 7 日から 9 日まで第 1 回「世界中国語大会」が北京国家会議センターで開催された。岡山商科大学学長・岡山商科大学孔子学院井尻昭夫理事長は孔子学院学院長黎暁妮、副学院長李東輝とともに会議に参加した。初日の会議では「グローバル中国語連盟大会及び言語展始動式」に参加した。また、8～9 日は「孔子学院発展のフォーラム」や「連絡と交流を強め、孔子学院協同発展を促進する」をテーマにいくつかのフォーラム及び全体会議に参加した。そして、12 月 8 日の夕刻に行われた「遼寧省孔子学院合作大学連合会議」、12 月 9 日に開催された「大連外国語大学孔子学院合作大学連合会議」にも出席した。

岡山商科大学孔子学院は大連外国語大学が海外にて設立した 2 番目の孔子学院であり、2007 年 11 月に設立されてから 16 年が経過した。井尻昭夫理事長は孔子学院の業務に積極的に協力いただき、毎回の国際中国語大会にも参加されてきた。大連外国語大学劉宏学長は井尻昭夫学長が孔子学院に対して協力と応援に心から感謝の意を表した。

今回の世界中国語大会への参加を通して、世界中国語教育発展現状と今後の孔子学院発展の方向を理解できただけでなく、井尻昭夫理事長と黎暁妮学院長は他の孔子学院の合作学校の責任者及び遼寧省教育庁、遼寧省外事処などのリーダーと交流することができた。

12 月 9 日に行われた「大連外国語大学孔子学院合作大学連合会議」においては、大連外国語大学劉宏学長及び大連外国語大学孔子学院工作処傅琼処長と今後両校の幅広い分野での業務について有意義な意見の交換ができた。大連外国語大学劉宏学長は井尻理事長が大連外国語大学への訪問いただくよう要望された。今回の世界中国語大会の参加が有意義な交流の場となったと言える。

執筆者：朱　風・李　東輝